



海と大地のふるさと

えりも



ERIMO TOWN GUIDE 2017





襟裳岬灯台

襟裳岬灯台は、北海道えりも町の襟裳岬先端に立つ白亜の大型灯台で、「日本の灯台 50 選」にも選ばれています。沖合で暖流と寒流がぶつかり合い、年間 100 日ほど海霧が発生するため、海の難所といわれる襟裳岬一帯を航行する漁船や貨物船を見守っています。

御製碑

平成 18 年 9 月 8 日に、天皇陛下がえりも岬緑化事業の視察で訪れた時の様子を詠まれた「吹きすさぶ海風に耐えし黒松を永年（ながとし）かけて人ら育てぬ」という御製（御歌）の記念碑も建立されています。





北海道の南東に位置し
雄大な自然と豊かな資源に恵まれた
漁業と観光のまち

ようこそ えりも町へ



国指定文化財「名勝ピリカ・ノカ」 襟裳岬（オンネエングルム）

北海道の背骨と呼ばれる険しい日高山脈がしだいに標高を下げ、そのまま太平洋に沈んでいく、壮大な大自然のドラマを実感できるのが襟裳岬。長年に渡って荒波に洗われているにもかかわらず、遠く2km沖まで岩礁地帯が続く光景は、海面下に没してさらに6kmも続き、山脈がそのまま海に続いていることを物語っています。平成22年8月、アイヌ民族の精神的・聖地的に重要な場所であるとして、国指定の名勝ピリカ・ノカに指定されました。

襟裳岬歌碑

襟裳岬の展望台の横には2つの歌碑があります。1つ目は1971年に島倉千代子さんの歌「襟裳岬」を町名改称した記念として建立されました。もう1つの歌碑は1997年に「風の館」が建設され、森進一さんが来町した際に記念として建立されました。同じ場所に同名異曲の2つの歌碑が並んで建立されている珍しい光景を見ることができます。



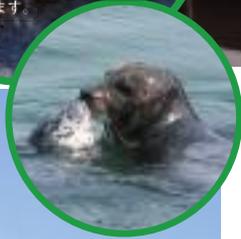
襟裳岬歌碑（左：森進一、右：島倉千代子）



この辺りを覗いて見ると



約 600 頭のゼニガタアザラシがいる、日本最大の生息地です。望遠鏡などを利用して館内から観測することができます。



襟裳岬は風速 10m/s 以上の風の吹く日が、年間 260 日以上もある日本屈指の強風地帯で、「風極の地」と呼ばれています。

えりもを訪れたら風の館で、風といっしょに「アザラシウォッチング」しませんか。

Museum of Wind 襟裳岬 風の館

襟裳岬は道内の岬の中でも 1、2 を競う風光明媚な岬。風の強い日が多いのも特徴のひとつです。

そんな時は、展望襟裳岬でのんびりと岬の景色を楽しんでください。ベンチに腰を下ろして、ぼんやり海を眺めるのも時にはいいでしょ？



えりもに来たらまずはココ！

風の館は日高山脈襟裳国定公園内にあります。すぐ隣に襟裳岬灯台があるため、灯台の明かりを遮らないように地下に建設するなど、周囲の景観や植生に影響を与えないよう考慮しています。

風の館は、風が作る「カルマン渦」をシンボルに、建物全体も「カルマン渦」をイメージして作られています。





館内一番人気!

えりもの風 体験コーナー

風体験のコーナーでは、風速 25m/s の風を体験することができます。真っ直ぐ立つこともできない、声を出しても声にならない風の強さを感じてください。



風速
25m/s
体感!

風の館とあの青春★こんぶがコラボ?! <http://www.seisyun.info/>

襟裳岬風の館

襟裳岬は、風速 10m/s の風が吹く日が 260 日を超える、わが国有効の強風地域です。時には、風速 30m/s 以上になる日も決して珍しくありません。

風の館はその強風を活かした風のテーマ館。館内には、えりもの強風を体感するコーナーを設置。ガラス張りの屋内展望室からは、野生のゼニガタアザラシの姿や季節ごとに表情を変える岬の風景をのんびり眺めることができます。流木や貝殻などを利用した工作体験も楽しめます。



カルマン渦ってなんだろう?

皆さんは、風の強い日など、電線がヒューヒュー音を立ててうなっているのを聞いたことがありませんか? この音は、実はカルマン渦が出している音なのです。強い風が、細い枝など円柱状のものに当たったとき、その風下側にできる規則的な空気の流れのことを「カルマン渦」と呼びます。カルマン渦を実際に目で見ることがはめったにありませんが、川の流れる中に細い枝を入れた時、その川下にできる渦はカルマン渦と同じパターンをとっています。



海のエビ橋者・ゼニガタアザラシ

襟裳岬から点々と続く岩礁地帯は、海流も早く水中に隠れた岩もあることから、たとえ小舟であっても人間が近づくことが難しい。人間にとって危険な場所は動物たちの楽園。望遠鏡などで見ると、体に小銭のような模様があるゼニガタアザラシの群れが、のんびりと日光浴をしている姿がしばしば見られます。



アザラシの水中映像は必見

風のシアターでは、自然写真家・倉沢栄一さんの撮影した「アザラシの棲む岬」を上映しています。ゼニガタアザラシの生態、コンブ漁、サケ漁などを紹介しています。



【開館時間】 9:00 ~ 17:00 (5月~8月の期間 9:00 ~ 18:00)
【休館日】 12月・1月・2月は冬季休館 (但し元旦は 5:00 ~ 8:00 開館)
【入場料】 大人 300円 小人 200円
【年間パスポート】 大人 600円 小人 400円

【お問い合わせ】
〒058-0343 えりも町字東洋 366-3
☎ 01466-3-1133

「風の館」
入館割引券
20% 割引!

当館受付にご持参ください。
本券一枚につき4名まで有効。
他の割引券との併用はできません。



日高の山中にひっそりたたずむ秘湖

豊似湖へ向かう方々にお知らせです。

豊似湖までの道は、未舗装の砂利道です。
急カーブや路面のくぼみにより、大型バスや車高の低い車両は通行が困難な場合があります。また、冬期間は除雪されていないため、豊似湖まで行くことはできません。例年5月上旬には車両での通行が可能です。あらかじめご了承ください。



ナキウサギ

湖の周辺には、今から1万年以上前の氷河期の生き残りと言われる「ナキウサギ」が生息しております。とても警戒心が強く、なかなか姿を見ることは難しいのですが、「ピキッピキッ」という独特の鳴き声は聞くことができるかもしれません。

ヘリコプター遊覧飛行！

上空からでしか味わえない絶景を

CMやポスターでおなじみ

ハートレイク

とよにこ
豊似湖

原生林に囲まれた湖面は、上空から見るとハートの形に見えることから「ハートレイク」という愛称があります。また、その形が馬の蹄に似ていることから地元では「馬蹄湖」とも呼ばれています。周囲1.5km、水深は最深部18m、エメラルド色がとても美しい森の中の静寂な湖です。



湖周辺には、展望施設や高台がないことから、これまでハート形を目で見ることはできませんでした。そこで、2015年より豊似湖上空を一周するヘリコプター遊覧飛行を実施し大反響。2017年も期間限定ながら実施いたします。

このチャンスを逃すな！

2017年実施期間

9月30日[土]～10月22日[日]

[場所]

えりも町宇目黒 ふれ愛館
乗員定員：パイロットを含む4名

注) 安全運航のため、当日の気象状況や機体の不具合により予告なく運航が中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

[お問い合わせ]

えりも町役場 産業振興課 商工観光係
☎ 01466-2-4626



森と湖の里 ふれ愛館

懐かしい雰囲気 of 観光交流館

近年ハート形の観光資源として注目されている「豊似湖」がある目黒地区に、新たに休憩施設がオープンしました！

本施設は、2006（平成18）年3月31日に閉校となった旧目黒小中学校の一部を改修しており、昔ながらの学校の雰囲気懐かしい休憩施設です。

飲食スペースでは、地場産品を使用したお食事の提供、えりも町の特産品の展示販売を行います。

館内は、ウォッシュレット付きトイレやWi-Fiも完備していますので、旅の途中の休憩所としてもお気軽にお立ち寄りください。



【開館時間】 10：00～16：00
平成29年4月29日(土) から平成29年10月31日(火) まで

【休館日】 毎週水曜日（ただし、GW・ヘリコプター遊覧飛行期間中は開館。）

【お問い合わせ】
〒058-0422 えりも町字目黒214-6
☎ 01466-4-7722



郷土資料館「ほろいすみ」・水産の館

えりも町の主産業であるコンブ漁やコンブの生態、町内の自然、歴史、文化、水産業などについて紹介している施設です。町内の自然や歴史文化に関する調査研究もしています。一緒に調べましょう！



	【開館時間】 9：00～17：00 (入館は16時30分まで)
	【入館料】 無料 【休館日】 毎週火曜日・祝日の翌日・年末年始 (ただし火曜日が祝日の場合は開館し、その翌日が休館日。)
【お問い合わせ】 〒058-0203 えりも町字新浜 207 番地 ☎ 01466-2-2410	

猿留山道 (さるる・さんどう)

「猿留山道」は江戸時代末、1799年に蝦夷地(北海道)防衛のために造られた最初の官製道路の1つ。1800年に伊能忠敬が測量し、北海道の名付け親である松浦武四郎が探検した古道。2009年6月に、えりも町文化財に指定しています。

トレッキングや登山をする際には、山道全体のルートマップや道しるべはまだ整備されていないため、山歩きの経験と装備が必要です。山道には、ササなどが覆い斜面が見えにくく、足を踏み外すと滑り落ちる危険性のある場所もありますので、気を付けて歩行ください。



猿留山道にある沼見峠から豊似湖の眺望





百人浜オートキャンプ場はえりも町の自然を余すことなく体感するための滞在型施設です。



百人浜オートキャンプ場

林間に囲まれた静かな環境で、足を伸ばせば襟裳岬や百人浜、豊似湖などの自然豊かな見どころもいっぱいです。いつもより広く青い空、ゆっくりと流れる雲、満天の星空、潮騒の音、虫達が奏でる音色で疲れた心を癒します。

自然と遊ぶ

豊かな緑や澄んだ空気が、新たな感動を呼び起こす

風、海、空、森を感じる。「何もない」から聞こえる大自然のささやき。あなただけの何かができっと見つかる！えりも町の自然を満喫できる観光スポットをご紹介します。



利用料金

バンガロー 日帰り (午前10時～午後3時)	2,620円
(4人用1棟) 宿泊 (午後1時～翌日午前10時)	5,240円
オートサイト 1区画	3,140円
常設テント 4人用1張り	2,090円
貸出しテント 4人用1張り	1,040円

寝 袋 1組	520円
スリーピングマット 1枚	200円
電気ストーブ 1台	620円
ガスコンロセット 1台	830円
炊事用具セット 4人用1式	520円
自転車・MTB 1台30分	100円
テントエリア 大人: 1回310円 小人: 1回200円	

その他・簡易炉: 200円・炭 (1袋3kg): 600円・焚き付け: 200円・カセットボンベ: 310円・ランタン (電池付き): 620円・シャワー室: 200円・洗濯機: 200円
乾燥機: 100円・洗剤: 50円

[利用期間] 4月20日から10月20日
[受付時間] 午前10時から午後7時
バンガロー・オートサイト
チェックイン…午後1時から午後7時
チェックアウト…午前7時から午前10時
[ゲート開閉] 開門…午前7時
閉門…午後7時

[入浴] 隣接の高齢者センターで入浴できます。(定休日: 月曜日) 営業時間: 午前11時～午後7時、入浴料金: 大人300円・子ども150円

[利用特典] バンガローまたはオートサイトに宿泊されたお客様には「襟裳岬風の館」と「百人浜パークゴルフ場」の無料優待券を差し上げます。

[お問い合わせ]
〒058-0341 えりも町字庶野 102-5
☎ 01466-4-2168



百人浜パークゴルフ場

百人浜キャンプ場に隣接したパークゴルフ場では、変化に富んだ18ホールで、お子様からご年配のかたまで、幅広い年齢層の方が手軽にプレーできると評判です。百人浜特有のさわやかな風を全身に受けながら、開放感いっぱいのプレーが楽しめます。各種用具の貸し出しも行っていますので、キャンプのついでに手ぶらでお越しいただけます。

施設の概要

敷地面積：約30,000㎡
コース全長：942m
ホール数：18ホール(パー66)



【利用期間】	4月20日から10月31日まで
【利用時間】	9:00～18:00
【利用料金】	高校生以上 一日券：300円 中学生以下 一日券：200円
【用具レンタル】	クラブ及びボール一式：300円
【お問い合わせ】	〒058-0421 えりも町字庶野 102-4 ☎ 01466-4-2169

庶野さくら公園

戦後まもなく行われた「北海道観光地百選」に、庶野(しよや)の高台に自生する桜の群落の写真が上位に入選しました。以来庶野の桜は、北海道でも桜の名所の一つとして広く知られるようになりました。春の訪れからちょっと遅れて満開となり、毎年5月の中旬にはたくさんの花見客で賑わいます。



樹齢300年以上の夫婦桜

住所

〒058-0421
えりも町字庶野 550



悲恋沼

百人浜の途中に、周囲約400mの、悲しい伝説を持つ小さな沼があります。和人の青年とアイヌの娘は想いを交す仲。やがて蝦夷地での生活を終えた青年との別れの日がきます。二人は叶わぬ恋を嘆き、あの世での再会を誓います。涙にくれる娘の姿は浜辺から消え、ある日ポツカリと沼が現れました。誰いうことなく娘の涙でできた沼と伝えられています。



住所

〒058-0421 えりも町字庶野

えりも緑化資料館みどり館(林業総合センター)

荒廃した土地に緑を植え続ける50年に及ぶえりも岬国有林緑化事業は、森林と海を蘇らせ、漁業の活性化とともに、えりもの町に活気を取り戻しました。館内には、緑化事業に使われた昔の道具、雑海藻(ゴタ)の見本やパネルが展示されているほか、コンピューターやDVD閲覧設備により緑化事業の歴史を知ることができます。



みどり館 内部

【利用期間】	3月1日から11月30日まで
【利用時間】	9:00～16:00
【休館日】	12月1日から2月末日まで
【お問い合わせ】	〒058-0342 えりも町字えりも岬 236 番地先 ☎ 01466-2-4623

みどり館 外観

百人浜

襟裳岬から広尾方面に向かう砂浜「百人浜」の名の由来には、南部藩士難破による餓死説や、シャクシャインの戦いのアイヌ惨殺説、金堀罪人処刑説など諸説あります。なかでも文化5年(1808)の「東蝦夷地名考」、文明3年(1783)の「赤蝦夷風説考」に記述されている金堀罪人処刑説が有力です。



住所

〒058-0421
えりも町字庶野



黄金道路

国道336号の名を知らなくても通称の「黄金道路」の名前を知らない人は北海道にはほとんどいません。その建設に多額の費用がかかったことがその名前の由来。この黄金道路には、道路トンネルとしては道内最長の4,941mの「えりも黄金トンネル」をはじめとした数々のトンネルや覆道があり、太平洋沿いを走るトンネルの切れ目からは、断崖絶壁の海岸線が美しい道路です。





まちの人々の
地元愛に溢れた

えりもの イベント

海と山、風を存分に感じられるえりもの壮大な自然を舞台にした催し物には、まちの人々の地元を愛する強い気持ちが込められています。観光客の方をはじめ、盛り上がりを見せる町のイベントをご紹介します。

えりも海と山の幸フェスティバル

毎年10月第一日曜日にスポーツ公園で開催します。一度に20人の参加者が入る大きな特設の生けすの中で、元気に泳ぐサケに悪戦苦闘する「サケのつかみ捕り」をはじめ、浜の母さんが作る鮭鍋を数量限定で無料提供するなど、えりもの海の幸・山の幸が並ぶ、秋の味祭。～風に向かって食べ歩き～をテーマにした、お腹も気持ちもいっぱいになるイベントです。

2017年開催日

10月1日[日] 10時より

えりも町スポーツ公園 えりも町字新浜 208-1

【お問い合わせ】

えりも町役場 産業振興課 農産係

☎ 01466-2-4623



えりも うに祭り

日高昆布を食べて育った甘味の濃い良質な「春うに」のほか、えりも自慢の新鮮な海産物が味わえる大人気イベント。日本で一番早く、美味しいうにを食べられます！購入した海産物を、その場で焼いて食べられる「海鮮BBQ」コーナーも設置予定です。

2017年開催日

4月29日[土] 9時より

えりも町スポーツ公園

えりも町字新浜 208-1

【お問い合わせ】

えりも漁業協同組合 ☎ 01466-2-2211



飛付きうにのつかみどり！

えりもの短い夏を盛りあげる昔ながらのお祭り



えりもの灯台まつり

えりも町は、昆布、さけ、つぶ、うになどの海産物が有数の水揚げを誇る漁業と観光のまち。昆布漁の最盛期でもある、お盆時期の毎年8月14日から16日までの3日間、町民や帰省・観光で訪れる人たちが一緒になって楽しめる「えりもの灯台まつり」を開催します。JRバスえりも駅を降りてすぐの灯台公園を舞台に、小学生による鼓笛隊パレードで幕をあげ、「えりも駒踊り」や「襟裳神楽」といった郷土芸能や歌謡ショーが会場を盛り上げ、2日目には、大迫力のスターマインや海面に映るナイアガラなどの仕掛け花火が間近に打ちあがり、海と夜空を彩ります。

2017年開催日

8月14日[月]～8月16日[水]

13時より21時まで

8月16日は灯ろう流しのみの実施。
(19時00分から20時00分)

場 所 えりも町灯台公園

〒058-0204 えりも町字本町 53

【お問い合わせ】

えりも町役場 産業振興課 商工観光係
☎ 01466-2-4626

海の幸直売会 de しょや～

庶野漁港を見おろす高台にある「庶野さくら公園」を会場に実施。えりも自慢の新鮮な海産物が味わえるイベントです。庶野の桜を楽しみながら、前浜で獲れた新鮮な海産物をご堪能ください。

2017年開催日

5月13日[土] 10時より

庶野さくら公園 えりも町字庶野 550

【お問い合わせ】

えりも漁業協同組合 庶野支所 ☎ 01466-4-2311



体験プログラム



サケの飯寿司づくり体験

北海道の冬の郷土料理であるサケの飯寿司を手づくりできる体験イベント。2日間日程で開催します。

2017年開催日

11月上旬頃(未定)

北海道栽培漁業えりもセンター
えりも町字大和851

【お問い合わせ】

えりも地域力発掘協議会事務局
☎ 01466-2-4624



ミニトマト狩り

こだわりの無農薬で栽培したミニトマトです。

2017年開催日

7月末～10月末

坂田組土建(株) 舞舞土場ヤード内
えりも町字笛舞 217-1

【お問い合わせ】

トマト工房えりも ☎ 01466-2-4100



シーカヤックで行く! アザラシ ウォッチングツアー

2017年開催日

5月～10月

クリフハウス柳田旅館
えりも町字えりも岬 59

【お問い合わせ】

クリフカヤックス ☎ 01466-3-1088





豊かな大自然からの
贈り物を味わう

食を満喫

えりも町は、雄大な自然と豊かな資源に恵まれた漁業と観光のまち。鮭、いくら、つぶ、かに、たこなど新鮮な海の幸はもちろん、手間暇かけて育てられた黒毛和牛や放牧豚、海からの潮風を浴びたミネラルたっぷりの牧草を食べ、大自然の中でのびのびと育ったヘルシーな赤身が自慢の短角牛など、美味しいものがたくさんあります。



グルメ

北海道襟裳岬沖の荒波で育った「えりも」の美味しい海の幸

日高管内のえりも町は、北海道の背骨と呼ばれる日高山脈が太平洋に沈んでいく襟裳岬などの自然景観や、その沖合で獲れる海の幸に恵まれています。えりも町の旅の思い出に、ぜひ、美味しい海の幸をお召し上がりください。



お土産品

豊かで新鮮な海の幸がいっぱい

全国各地の料理店などで使われている「日高昆布」をはじめ、1年を通して豊かで新鮮な海の幸にめぐまれているえりも町。お土産品として喜ばれる魚介類、水産加工品などを購入できるお店をご紹介します。

お土産店

日高昆布をはじめ
自慢の水産物などの
お土産品をご紹介します

水産物



手作りの「えりも産サメガレイのきりこみ」がおすすめ

③ 小川商店

えりも町字本町350-1
9:00 ~ 20:00
日曜休業
☎ 01466-2-2350

菓子



おすすめは、半世紀続く親子三代の味「本練羊羹」

⑥ うえき和洋菓子店

えりも町字本町309-4
7:00 ~ 19:00
日曜休業
☎ 01466-2-2369

肉 / 焼肉



えりもの厳しい自然の中でたくましく育った、赤みが旨い短角牛

⑧ 短角王国 守人(まぶりっと)

えりも町字えりも岬406-1
9:00 ~ 17:00
火曜休業
☎ 01466-3-1129

水産物・昆布



旬の味が勢ぞろい！えりも産の魚介類を求めながらココ！

① えりも漁業協同組合直売店

えりも町字本町650-1
9:00 ~ 17:00
火曜休業
☎ 01466-2-3939

菓子



駄菓子にアイス、おもちゃに花火、子どもたちの夢の国

④ 駄菓子屋 夢

えりも町字本町150-1
11:00 ~ 17:00
日曜休業
☎ 01466-2-3132

肉



放牧豚「次郎」と黒毛和牛「花子」のお肉を販売

⑦ えりもなかの牧場 直売店

sus scrofa(スース スクローファ)
えりも町字庶野789
10:00 ~ 15:00 (日曜のみ営業)
日曜以外休業 ☎ 01466-6-4450

水産物・昆布・菓子 / 和洋食



旧校舎を改装！地場産品の販売と料理が食べれる憩いの空間

⑨ 森と湖の里 ふれ愛館

えりも町字目黒214-6
10:00 ~ 16:00
水曜休業 (GW・へり遊覧期間を除く)
☎ 01466-4-7722

水産物・昆布



独自の冷凍技術で解凍後も獲れたて同様の味と食感

② えりも食品株式会社

えりも町字大和127
9:00 ~ 17:00 (土曜は 15:00 まで)
日曜・祝祭日休業
☎ 0120-22-2305

菓子



昔ながらの「食パン」が大人気、創業50年の老舗菓子店

⑤ 淡路菓子店

えりも町字本町309
8:30 ~ 19:00
日曜休業
☎ 01466-2-2366



水産物・昆布 / 和洋食



岬めぐりの後は、新鮮な海産物を使った料理で一休み

⑩ えりも岬観光センター

えりも町字えりも岬
9:00 ~ 17:00
(冬期間休業)
☎ 01466-3-1666



飲食店

旅行の思い出に
美味しいご飯を食べ
てお腹も心もいっぱい

寿し



えりも産のつぶをたっぷり使用した「つぶせいろ」がおすすめ

13 食事処 瓢六(ひょうろく)

えりも町字本町649

11:00 ~ 14:00 / 16:00 ~ 21:00
不定休
☎ 01466-2-3387

洋食



イタリア産のバスタ各種がおすすめ、洋食のお店

16 プリモ飯店

えりも町字本町577-7

11:00 ~ 14:00 / 17:00 ~ 21:00
不定休
☎ 01466-6-2521

居酒屋



旬の魚が味わえる、地元の人も多く行く海鮮居酒屋

19 まるとよ

えりも町字本町85-6

18:00 ~ 22:00
日曜・祝祭日休業
☎ 01466-2-3395

焼肉



黄色の看板が目印の焼肉屋さん。韓国料理と焼肉専門店

22 春香園

えりも町字大和250

17:00 ~ 21:30
不定休
☎ 01466-2-4121

寿し



真つぶの刺身がおすすめ、昭和27年開業の老舗お寿司屋さん

11 銀寿し

えりも町字本町201

11:00 ~ 22:00
第1・第3月曜休業
☎ 01466-2-2052

和洋食



ボリューム満点の「みそかつ定食」がおすすめ

14 味処一條

えりも町字本町177

11:00 ~ 20:00
月曜休業
☎ 01466-2-3344

寿し



旬の味を求めて訪れたい、えりものお寿司屋さん

12 いさみ寿し

えりも町字本町86-3

11:30 ~ 13:30 / 16:00 ~ 23:00
不定休
☎ 01466-2-3141

和洋食



「煮魚定食」がおすすめ、和食・定食のお店

15 食事処 味久

えりも町字本町267

11:00 ~ 13:30 / 17:00 ~ 20:00
不定休
☎ 01466-2-3825

ラーメン



「辛味噌チャーシューメン」がおすすめのラーメン店

17 ラーメンの百番

えりも町字新浜207

11:00 ~ 20:00
月曜休業
☎ 01466-2-3212

居酒屋



創業以来人気の「ザンギ」が売りの居酒屋

18 呑み喰い天国 味楽亭

えりも町字本町287-1

17:30 ~ 23:00
日曜休業
☎ 01466-2-2604

そば



地元産の灯台つぶを使用した「つぶそば」が人気

21 そば処 えりも庵

えりも町字本町53-2

11:00 ~ 19:00
不定休
☎ 01466-2-2991

居酒屋



「イカゴロの刺身」がおすすめ、家庭的な居酒屋

20 居酒屋一心

えりも町字本町17-1

17:00 ~ 24:00
日曜休業
☎ 01466-2-3898

焼肉



シメの一杯に塩ラーメン、昔ながらの味付けの焼肉屋さん

23 食道園

えりも町字本町

11:30 ~ 23:00
不定休
☎ 01466-2-2316

喫茶



手芸用品も取り扱う喫茶店、「つぶカレー」がおすすめ

24 かふえso-da

えりも町字本町316-1

9:00 ~ 19:00
不定休
☎ 01466-2-2301

旅館

1日だけではもつたない!

えりも岬



広い浴場から眺める海岸線と心地よい波の音、海から昇る朝日が自慢です

25 えりも観光館

えりも町字えりも岬19

☎ 01466-3-1311

素泊まり 1泊 / なし
1泊2食 / 8,000円～

えりも岬



ペット同伴での宿泊OK、一部屋ごとに違ったアンティーク家具が楽しめます

26 クリフハウス・柳田旅館

えりも町字えりも岬59

☎ 01466-3-1314

素泊まり 1泊 / 5,000円～
1泊2食 / 7,500円～

えりも岬



モダンなお部屋が家庭的、地元旬の食材を使った浜の料理でおもてなし

27 お刺身旅館 さんすいかく

えりも町字えりも岬13

☎ 01466-3-1214

素泊まり 1泊 / 5,400円～
1泊2食 / 8,640円～

えりも岬



襟裳岬突端への遊歩道が目の前、ゼニガタアザラシをすぐに見に行けます

28 みさき荘

えりも町字えりも岬灯台下

☎ 01466-3-1316

素泊まり 1泊 / 4,320円～
1泊2食 / 6,480円～

えりも(東洋)



新鮮な海の幸をふんだんに使用した郷土料理が楽しめる、漁師さんが営む宿

29 旅館 望洋荘

えりも町字東洋312

☎ 01466-3-1146

素泊まり 1泊 / 4,536円～
1泊2食 / 6,804円～

えりも岬



隠れ家的な雰囲気と、降るような星空が自慢のファームイン

30 短角王国 守人

えりも町字えりも岬406-1

☎ 01466-3-1129

素泊まり 1泊 / 4,320円～
1泊2食 / 8,640円～

えりも(本町)



えりも町役場の通りにある宿、四季折々の海鮮料理が自慢です

31 新井旅館

えりも町字本町135

☎ 01466-2-2064

素泊まり 1泊 / 4,000円～
1泊2食 / 6,000円～

えりも(本町)



JRバスえりも駅から一番近い、100年の歴史を誇るアットホームな老舗旅館

32 かめや旅館

えりも町字本町148

☎ 01466-2-2010

素泊まり 1泊 / 5,000円～
1泊2食 / 8,000円～

えりも(本町)



えりも市街地の中心部、地元の新鮮な魚介類や山菜を使った和食が自慢です

33 旅館 えりも館

えりも町字本町311-1

☎ 01466-2-2059

素泊まり 1泊 / 4,536円～
1泊2食 / 7,020円～

えりも(本町)



準天然トロン温泉につかりながら、沈む夕陽を眺める「日本の夕陽百選」の宿

34 えりもの宿 田中旅館

えりも町字本町315-3

☎ 01466-2-2225

素泊まり 1泊 / 6,000円～
1泊2食 / 8,700円～

えりも(本町)



太平洋を望む宿、館内には、いたるところに大きな絵画が飾られています

35 まるは旅館

えりも町字本町284-1

☎ 01466-2-2079

素泊まり 1泊 / 4,720円～
1泊2食 / 7,870円～

庶野



襟裳岬の東側、黄金道路の手前にある宿、ボリューム満点の海鮮料理が自慢です

36 旅館 どんどん

えりも町字庶野707-8

☎ 01466-4-2229

素泊まり 1泊 / 3,800円～
1泊2食 / 6,500円～

えりも宿泊情報

牧場の馬を眺めて
 疲れた心をリフレッシュ。
 海岸で潮風に吹かれながら
 ぶらり散歩。
 山登りの心地よい汗。
 美味しい食べ物に舌鼓。
 ここでは何をするのも
 思いのまま。
 遊び心を広げるほどに
 楽しみは一層広がります。



ACCESS GUIDE

マイカーを利用する場合

- 札幌市⇄えりも町 距離:約220km [約4時間]
- 釧路市⇄えりも町 距離:約190km [約3時間30分]
- 千歳市⇄えりも町 距離:約180km [約3時間30分]
- 苫小牧市⇄えりも町 距離:約170km [約3時間]
- 帯広市⇄えりも町 距離:約130km [約2時間30分]
- 浦河町⇄えりも町 距離:約52km [約1時間]
- 広尾町⇄えりも町 距離:約47km [約1時間]
- 様似町⇄えりも町 距離:約30km [約30分]

バスを利用する場合

ジェイ・アール北海道バス ☎0146-36-3432

- 様似町⇄えりも町 [約30分]
- 広尾町⇄えりも町 [約1時間20分]

十勝バス ☎0155-37-6500

- 広尾町⇄帯広市 [約2時間30分]

高速えりも号(ジェイ・アール北海道バス) ※予約制

- 札幌市(大谷地ターミナル)⇄えりも町 [約3時間30分]
- 札幌駅⇄えりも町 [約4時間]

レンタカーを利用する場合

●新千歳空港レンタカー案内

トヨタレンタカー ポプラ店

☎0123-23-0100 8:00~20:00

トヨタレンタカー すずらん店

☎0123-24-0100 8:00~20:00

日産レンタカー

☎0123-27-4123 8:30~19:30

JR 駅レンタカー

☎0123-22-8321 8:30~18:00

タイムズカーレンタル

☎0123-45-8756 8:00~20:00

オリックスレンタカー

☎0123-22-0543 8:00~19:00

ニッポンレンタカー

☎0123-26-0919 7:00~23:00

●帯広空港レンタカー案内

トヨタレンタリース

☎0155-64-5210 8:30~20:00

ニッポンレンタカー

☎0155-64-5065 9:00~18:00

タイムズカーレンタル

☎0155-64-5600 8:00~19:00

日産レンタカー(JR 駅レンタカー窓口)

☎0155-64-5323 9:00~18:00

オリックスレンタカー

☎0155-64-5543 9:00~19:00

※受付時間は変更になる場合があります。詳しくは各レンタカー会社へお問い合わせください。

●日交ハイヤーえりも営業所 ※予約制

☎01466-2-2165



観光についてのお問い合わせは

えりも町役場 産業振興課 商工観光係

〒058-0292 北海道幌泉郡えりも町字本町206番地

☎01466-2-4626

えりも町HP

<http://www.town.erimo.lg.jp/>

えりも町観光ナビHP

<http://www.town.erimo.lg.jp/kankou/>

えりも町Facebook

アカウント名:北海道 えりも町

えりも観光協会

〒058-0204 北海道幌泉郡えりも町字本町86番地1

☎01466-2-2241 (えりも町商工会内)

LINE スタンプ
チェックしてね!



ウィンディーくん

えりも町の観光PRキャラクターです。風が強いことを英語で「windy」といい、これにちなんで命名されました。